

文科省 新学術領域「トポロジカル量子現象」第6回集中連携研究会
Non-centrosymmetric Superconductors: Materials and Mechanisms
主催：新学術領域「トポロジカル量子現象」
共催：新学術領域「重い電子系の形成」
日時：2011年7月25日(月)・26日(火)
場所：大阪大学シグマホール(豊中校舎)セミナー室

(講演時間に10分の討議時間を含む)

7月25日

- セッション 1 座長：鄭 国慶 (岡山大)
- 1) 13:00 ~ 13:05 はじめに
 - 2) 13:05 ~ 13:35 Li₂(Pd,Pt)₃Bにおける
スピン軌道相互作用の制御とスピン三重項状態 原田翔太 (岡山大)
 - 3) 13:35 ~ 14:05 Li-Rh-B系における
空間反転対称性の破れた新超伝導相と周辺物質 竹屋浩幸 (物材機構)
 - 4) 14:05 ~ 14:35 p、d電子系反転対称性の破れた超伝導体の開発 村中隆弘 (青山学院大)

休憩

- セッション 2 座長：竹屋浩幸 (物材機構)
- 5) 14:55 ~ 15:25 CaIrSi₃とLi₂(Pd,Pt)₃Bの比熱とH-T相図 江口 学(京大理)
 - 6) 15:25 ~ 15:50 空間および時間反転対称の破れた系、
LaNiC₂の超伝導と圧力効果 片野 進(埼玉大)
 - 7) 15:50 ~ 16:15 反転対称のない超伝導体LaNiC₂の
元素置換効果と周辺の電荷密度波 野上由夫(岡山大)

休憩

- セッション 3 座長：藤本聡 (京大理)
- 8) 16:35 ~ 17:05 Cd₂Re₂O₇の圧力誘起相と超伝導 小林達生(岡山大)
 - 9) 17:05 ~ 17:30 Li₂(Pd,Pt)₃Bのバンド構造 獅子堂達也 (広島大)
 - 10) 17:30 ~ 18:00 反転対称性の破れた超伝導における
スピン1重項・3重項の競合 矢田圭司 (名古屋大工)
- 18:30 ~ 21:00 懇談会

7月26日

- セッション 4 座長：田仲由喜夫(名大工)
- 11) 9:00 ~ 9:35 空間反転対称性の破れた超伝導体のトポロジカルな性質 佐藤昌利 (東大物性研)
 - 12) 9:35 ~ 10:10 反転対称性のない電子系におけるトポロジカル秩序 藤本聡 (京大理)
 - 13) 10:10 ~ 10:40 トポロジカル超伝導体のエッジ状態の理論 山影相 (名大工)

休憩

- セッション 5 座長：柳瀬陽一 (新潟大)
- 14) 11:00 ~ 11:30 重い電子系の反対称スピン軌道相互作用と磁気破壊 木村憲彰 (東北大)
 - 15) 11:30 ~ 12:00 空間反転対称性の破れた圧力誘起超伝導体CeIrSi₃と
関連物質のフェルミ面と超伝導 撰待力生 (阪大理)
 - 16) 12:00 ~ 12:30 空間反転対称性の破れた重い電子系超伝導体のNMR 椋田秀和(阪大基礎工)

昼食

- セッション 6 座長：伏屋雄紀 (阪大基礎工)
- 17) 13:40 ~ 14:15 局所的に空間反転対称性が破れた超伝導：
多層系超伝導体を例として 柳瀬陽一 (新潟大)
 - 18) 14:15 ~ 14:45 重い電子系超伝導体CePt₃Si、
及び同一構造のLaPt₃Siにおけるジョセフソン効果 住山昭彦(兵庫県立大)
 - 19) 14:45 ~ 15:15 交替磁場中の超伝導の理論 重田圭介 (名大工)
 - 20) 15:15 ~ 15:20 おわりに